

ヒト医用モデルとなる免疫不全ブタの開発に世界で初めて成功

当社は、(独)農業生物資源研究所および理化学研究所との共同研究において、遺伝子組み換え技術と体細胞クローン技術の利用により、免疫に関連する遺伝子 (*IL2rg*) が欠損した免疫不全ブタの開発に、世界で初めて成功しました。

開発に成功した免疫不全ブタは、抗体医薬品開発への利用、再生医療における iPS 細胞等の長期安全性試験、組織や臓器の再生に向けた研究への活用が期待されます。



誕生した *IL2rg* 遺伝子ノックアウトクローンブタ

この成果は、2012年6月13日付けの米国の専門誌「Cell Stem Cell」で発表されました。

我々は、この研究成果以外にも、当社マニピュレーション技術を利用した核移植技術による医療研究用のモデル豚として臓器移植モデル、再生医療モデル、疾患モデルの開発にも積極的に取り組んでいます。

我々は絶えざる技術革新による研究開発を積極的に進めていきます。

本件に関するお問い合わせ
プライムテック(株) 担当: 岩元正樹
iwamoto@primetech-jp.com